

「アンリ・シャルパンティエ」の『フィナンシェ』が 3度目のギネス世界記録®認定！本日、授与式を開催



(授与式の様子)

洋菓子ブランド「アンリ・シャルパンティエ」を運営する株式会社シュゼット(本社:兵庫県西宮市、代表取締役社長:蟻田剛毅)は、焼き菓子「フィナンシェ」が「最新年度で最も売れているフィナンシェ※」として、年間販売個数(24,553,049 個/2014年10月1日~2015年9月30日)でギネス世界記録に認定されました。今回の記録達成をもって、三度目の認定となります。 ※会計年度にもとづく

本日10月12日、東京の旗艦店である銀座メゾン アンリ・シャルパンティエにおいて、ギネス・ワールド・レコーズの認定証を弊社代表取締役社長 蟻田剛毅が授与されるセレモニーが執り行われました。

蟻田は「フランスがルーツであるお菓子の『フィナンシェ』を日本の会社が世界で一番売っているということは日本人の執念、こだわりが生んだ奇跡だと思います。当社としても、『フィナンシェ』を通して、東北支援や地元・芦屋市や西宮市への給食提供、シンガポールでの販売など、かつては想像もしていなかった新たな夢が広がっています。お菓子でひとつでも多くの喜びや驚きをお届けできるよう、そして来年、再来年とさらに夢が広がったということをご報告できるように、これからも全力を尽くしてまいります。」とコメントしました。

また、昨日より、この度の記録達成を記念した商品『プレミアムフィナンシェ』が全国のアンリ・シャルパンティエで発売となっております。これからも、アンリ・シャルパンティエでは、“お菓子を通じて幸せ・喜び・驚きをお届けしたい”というブランド理念のもと、様々なシーンに忘れられない感動をお届けしてまいります

【実施概要】

タイトル: アンリ・シャルパンティエ ギネス世界記録認定証授与式
実施日時: 2017年10月12日(木)11:00~12:00
実施会場: 銀座メゾン アンリ・シャルパンティエ 芦屋本店(兵庫県芦屋市公光町7-10-101)
登壇者: 株式会社シュゼット 代表取締役社長 蟻田剛毅(ありたごうき)
ギネスワールドレコーズジャパン ギネス世界記録公式認定員 石川佳織(いしかわ かおる)氏

◆「アンリ・シャルパンティエ」とは

1969年、青い炎が印象的なデセール「クレープ・シュゼット」を提供する喫茶店として兵庫県芦屋市に誕生した「アンリ・シャルパンティエ」(国内90店舗、海外3店舗)。ギネス世界記録を誇るフィナンシェや、世界準優勝を果たしたパティシエを有し、創業より生ケーキはすべて手作りにこだわるなど、“世界最高峰の技術でお菓子文化を生み出す会社”として、100年先を見据えたお菓子作りを通じ、さまざまなシーンに忘れられない感動をお届けしています。

<報道関係者様からのお問合せ先>

◇ 株式会社シュゼット・ホールディングス 広報課 井上恵梨子

〒662-0927 兵庫県西宮市久保町5-16 ハーバースタジオ43南館 TEL:0798-36-8912 FAX:0798-36-8524